

平成30年度事務事業評価シート(29年度実績)

◎基本情報

<b>事務事業名</b>		「頑張れ！ヴォルティス」などと観光ブランド化・ホームタウン連携事業		<b>担当部署</b>	市民環境部 スポーツ課	
<b>総合計画体系</b>				<b>根拠法令計画など</b>	なし	
<b>基本政策(大項目)</b>	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり		<b>事業期間</b>	<b>開始</b>	平成 18 年度
<b>政策(中項目)</b>	2	伝えたい 魅力あふれるまち なんと			<b>終期</b>	未定
<b>(小項目)</b>		観光				
<b>施策</b>	1	観光・交流のまちづくり				
<b>基本事業</b>	4	にぎわいと交流の創出				

◎事業概要(PLAN)

<b>事業対象</b>	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 徳島ヴォルティスや市民を中心とするヴォルティスサポーター、アウェイサポーター、観光客						
<b>事業目標</b>	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	徳島ヴォルティスやホームタウン協議会加盟市町と連携し、イベント出展やPR事業を行い、鳴門市民のみならず対戦チームのサポーターなど、他県から観光客が訪れることで新たな地域間交流の創出を目指す。						
<b>事業計画</b>	29年度に何を計画していたか	①県内外におけるキッチンカー「行きたくなるとGO！！」を活用したPRの実施 ②ホームゲームイベント等によるにぎわいの創出 ③徳島ヴォルティスと連携した健康教室の開催 ④アウェイでの観光PRほか、さまざまな機会を通じての周知・広報活動						
<b>成果目標</b>	事業目標の達成度合	<b>指標名</b>	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	<b>単位</b>
		ホームゲーム平均観客数	4,400	4,800	5,200	5,600	6,000	人

◎実施結果(DO)

<b>事業実施内容</b>	29年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	ホームゲームの開催時に合わせて、市公式ウェブサイトやツイッター等を活用して告知を行い、市民に積極的に来場を促した。鳴門市民デーでは、吉本興業所属の「ライセンス」の招聘、エア遊具「なるちゃんワールド」の設置など、初めてとなる試みを実施し、会場のにぎわいを創出した。また、今年度は、ホームゲーム会場以外の岡山、名古屋、香川、愛媛の4会場で、糸わかめや観光パンフレットを配布し、本市の魅力を発信した。加えて、応援機運を醸成する企画として、市民の方から徳島ヴォルティスを応援するキャッチフレーズを募集し、市オリジナルのポスターを作成したほか、うずしお橋にタペストリーを設置した。さらに、関心・興味を持ってもらうべく、徳島ヴォルティスと連携した高齢者向けの健康教室を実施した。					
<b>事業実施手法</b>		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他					
	<b>指標名</b>	28年度実績	29年度実績	30年度目標	31年度目標	32年度目標	<b>単位</b>
<b>活動指標</b> 実施した事業の活動量を示す指標	1 市民の機運醸成を図るイベント	8	9	8	8	8	回
	2 アウェイゲームでの観光PR	2	4	4	4	4	回
<b>成果指標</b> 対象にどのような効果があったか示す指標	ホームゲーム平均観客数	4,565	4,979	—	—	—	人
	<b>目標達成率(実績/目標)</b>		103.7	—	—	—	%
<b>今年度の進捗状況</b>	計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり		

(千円)

<b>財源内訳</b>	平成29年度	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
		当初予算額	0	0	0	2,000	95	2,095	
		補正予算額	0	0	0	1,200	0	1,200	
		繰越予算額	0	0	0	0	0	0	
		全体予算額	0	0	0	3,200	95	3,295	
		決算額	0	0	0	2,889	0	2,889	
		繰越額	0	0	0	0	0	0	
	人件費	正規職員(7,234千円/人)	臨時職員(2,492千円/人)		総人件費		総事業費		
		1.0	0.0		7,234		10,123		

【鳴門市行政評価】

【事務事業名:「頑張れ!ヴォルティス」なると観光ブランド化・ホームタウン連携事業】

事業費推移	年度	28年度決算	29年度決算	30年度	31年度	32年度
	事業費	1,222	2,889	3,007	3,000	3,000
	うち一般財源	1,222	0	0	0	0
	人件費	7,133	7,234	7,234	7,234	7,234
	総事業費	8,355	10,123	10,241	10,234	10,234

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		アウェイゲームでの観光PRなどにより、観光客誘致を図るとともに、健康教室を通じて徳島ヴォルティスに興味を持っていただくなど、身近な交流からスタジアムに足を運んでもらう取り組みを進めた。
	効率性	B:概ね効率的だった		さまざまな事業を円滑に進めるため、クラブと連携しながら取り組んだ。
②成果に対する評価	指標名	ホームゲーム平均観客数		継続的に事業を実施し、ホームゲーム平均観客数を増加させるとともに、「プロスポーツのあるまち鳴門」を浸透させていく必要がある。
	目標	4,800	人	
	実績	4,979	人	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		A		目標を達成することができたことから、A評価とする。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	<p>昨年は、J1昇格へ向けた戦いを繰り広げたことで、市内でも応援機運が高まり、ホームゲームの平均観客数が増加した。集客はチームの成績に少なからず影響すると思うが、ホームゲーム会場が本市にあることを活かすためにも、今後も周知や啓発活動を通じて、徳島ヴォルティスへの興味・関心をより一層高める必要がある。また、鳴門市民デーや徳島県民デー、四国ダービー等のホームゲームにおいては、集客を図ることが出来る企画を徳島ヴォルティスと連携して実施し、更なる応援機運の醸成を図る必要がある。</p>				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H30年度	<p>継続して市民デー・県民デー・四国ダービー等のイベントを実施する。また、市民参加型のイベントを企画し、プロスポーツを身近なものとして認識してもらい、応援機運の醸成を図る。併せて観光PR等を実施し、来場者数の増加やにぎわいの創出に努める。</p>			
	H31年度	<p>今年度の反省点を踏まえて、事業の見直し・検討を図る。</p>			